



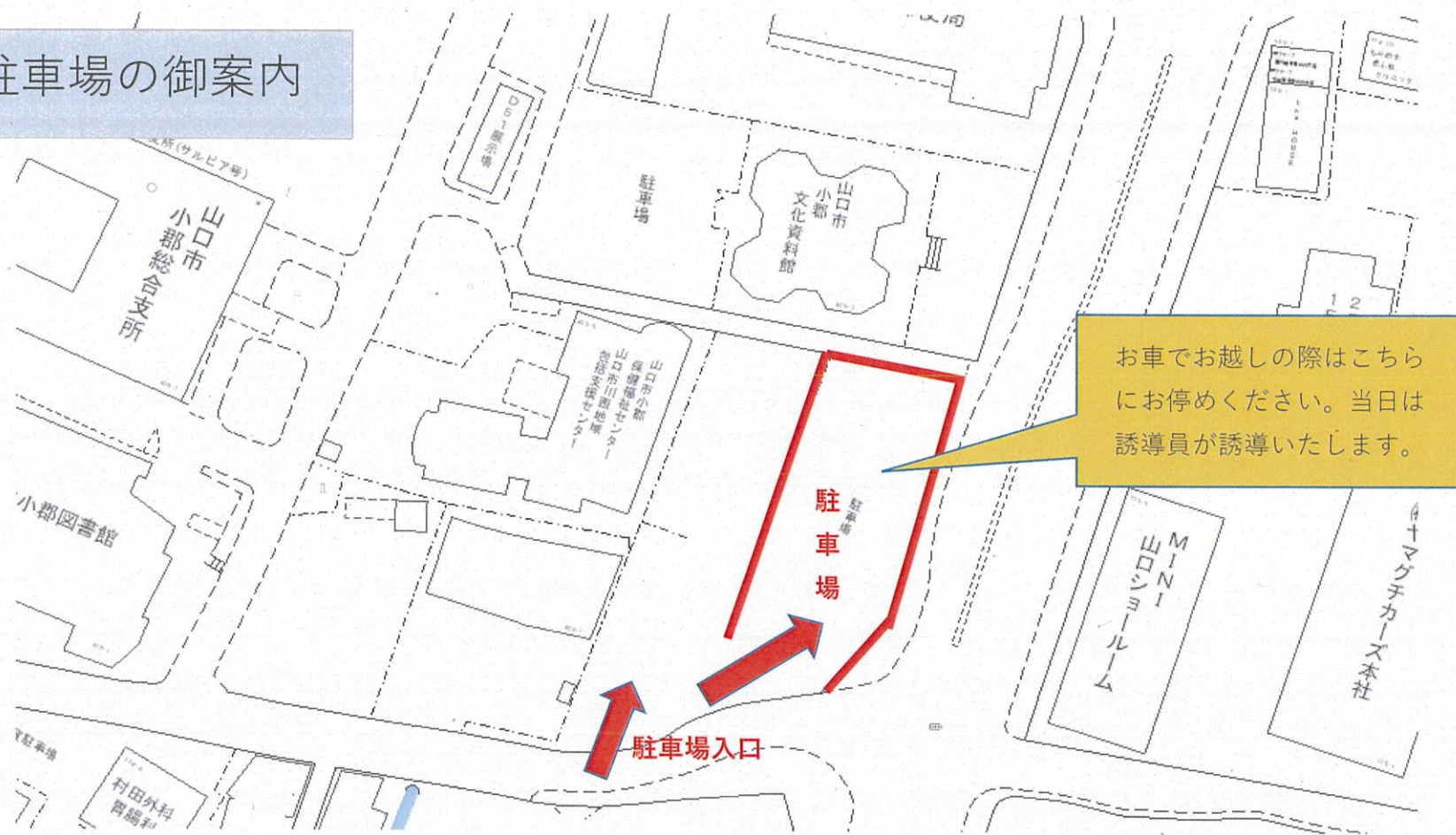
山口市

報道資料

令和 5年 9月 5日

1 件 名	JR 山口線全線開通・旧桂ヶ谷貯水池堰堤竣工 100 周年記念事業 企画展 <small>おごおりくろがねおうごんじだい</small> 小郡黒鐵黄金時代 オープニングセレモニーについて
2 日 時	令和5年9月16日（土）午前9時00分～
3 場 所	山口市小郡文化資料館 (山口市小郡下郷609番地3 小郡郵便局の隣)
4 内 容	<p>山口市小郡文化資料館では、JR 山口線全線開通 100 周年及び旧桂ヶ谷貯水池堰堤竣工 100 周年となる本年、鉄道を支えた国登録有形文化財「旧桂ヶ谷貯水池堰堤」の建築技術と美しさ、鉄道と町の発展、そこに生きる人々そして山口線の魅力について展示する企画展「小郡黒鐵黄金時代」を開催します。</p> <p>企画展のオープニングに際し、下記のとおりオープニングセレモニーを開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>企画展「小郡黒鐵黄金時代」オープニングセレモニー</p> <p>◇日時 令和5年9月16日（土） 午前9時00分～9時30分</p> <p>◇場所 山口市小郡文化資料館</p> <p>◇主催 山口市</p> <p>◇内容 市長挨拶、来賓祝辞、テープカットほか</p> <p>※オープニングセレモニー終了後、担当学芸員による展示解説を行います。 (概ね10時頃までの予定)。</p> <p>※駐車場は小郡文化資料館隣接地（別添地図）を御利用ください。</p> <p>※雨天決行</p>
5 出席者	山口市長、山口市議会議長、ほか（約30名）
6 問い合わせ	山口市教育委員会事務局文化財保護課 〒753-0073 山口市春日町5番1号 TEL083-920-4111・FAX 083-920-4112 E-mail bunkazai@city.yamaguchi.lg.jp

駐車場の御案内



小郡黒鉄黄金時代オープニングセレモニーの問い合わせ先

◎前日まで：山口市教育委員会 文化財保護課 文化財保護担当 ☎083-920-4111

◎当日：山口市小郡文化資料館 ☎083-973-7071



J R 山口線 全線開通
旧桂ヶ谷貯水池堰堤竣工

100 周年記念事業

開催予定のイベント

※内容および募集の詳細はホームページをご確認くださいか、お問い合わせください。

山口線沿線スタンプラリー

山口線沿線の施設に設置した複数のスタンプポイントを巡り、スタンプに応じたオリジナルの鉄道景品を当館にて進呈します。(ラリーシートをご参照ください)

【期 間】 9.16 (土) ~ 11.26 (日)

- 設置箇所
- 新山口駅観光交流センター(駅北口)
 - 道の駅「長門峡」情報案内コーナー
 - 津和野町観光協会
 - 一般社団法人 益田市観光協会

- 景品
- 機関士賞…複製国鉄機関士帽【20名】(抽選)
 - 黒鐵賞……SLオリジナルエコバック【150名】
 - SL賞……SLオリジナルクリアファイル【500枚】

堰堤および上水道施設巡り ～山口・宇部編～

小郡地域交流センター共催

山口市と宇部市に現存する堰堤や上水道関連施設をバスと徒歩で周遊し、近代建築と上水道について学ぶ大人向け歴史講座。

【日 時】 10.7 (土) 【定 員】 20 名

ギャラリートーク 10月15日(日)・11月12日(日) 13:30~14:00 内容同一。申し込み不要。

EVENTS

親子で山口線の魅力を発見しよう!

小郡地域交流センター共催

山口線を目一杯楽しむ講座です。SL・DL・キハといった車両の楽しみ方から、山口線沿線に残る鉄道遺産まで、バス移動をしながら、山口線にまつわる様々なトリビアを学びます。

【日 時】 10.21 (土)

【定 員】 10 組 20 名程度 (小学生以上の子どもと保護者)

山口線に残る鉄道遺産を学ぼう!

小郡地域交流センター・道の駅「長門峡」共催

山口線に残る転車台・隧道・橋梁・暗渠といった大正期の鉄道遺産を、山口市指定文化財である秋本春三鉄道資料を活用し、学びます。移動はバスと徒歩で行い、対象は中学生以上です。

【日 時】 11.25 (土) 【定 員】 30 名



山口市小郡文化資料館

〒754-0002
山口市小郡下郷609番地3
TEL 083-973-7071



【HP】 【X (Twitter)】

交通のご案内

- JR新山口駅北口より【徒歩15分】
- JR周防下郷駅より【徒歩12分】
- 中国自動車道小郡インターチェンジより【車7分】
- 山陽自動車道山口南インターチェンジより【車20分】
- 国道2号線(小郡バイパス)小郡インターチェンジより【車7分】
- 防長バス小郡第一病院前バス停より【徒歩5分】
- 防長バス下山手バス停より【徒歩1分】



小郡 鉄道

おごりくろがね

おごんじだい

2023

9.16(土) - 11.26(日)
山口市小郡文化資料館

2階展示室および1階ロビー

〈開 館 時 間〉 9:00~17:00 (入館16:30まで)

〈休 館 日〉 月曜日(祝日の場合は翌平日)

〈入館料・入場料〉 無料 (駐 車 場) 16台

〈主 催〉 山口市、山口市教育委員会

〈協 力〉 おごり地域づくり協議会・JR西日本・鉄道とくらしを記録する会・桂ヶ谷赤レンガ堰堤を活かす会

〈連携施設〉 道の駅「長門峡」・小郡地域交流センター・小郡図書館



撮影:吉水 昌弘

小郡黒鐵

〈企画展〉

おこりくろがね

小郡黒鐵黄金時代の黒鐵とは蒸気機関車(SL)のことであり、ともに「時代を築いた国鉄のことでもありません。全盛期の小郡機関区は、全国屈指の名門機関区です。山口線全線開通100周年の本年、鉄道を支えた旧桂ヶ谷貯水池堰堤の建築技術と美しさ、鉄道と町の発展、そこに生きる人々、そして地域の宝であるSLやまぐち号を擁する山口線を中心に展示・解説します。



1 chapter 1

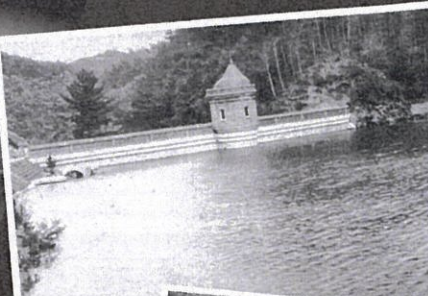
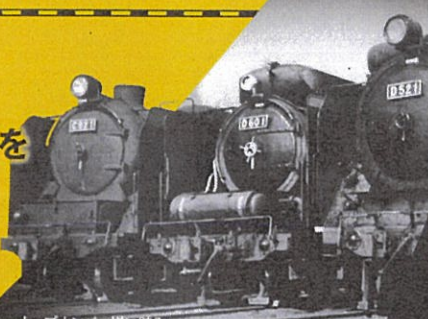
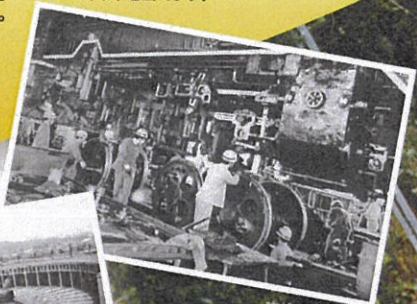
ライバル「防石鉄道」を打ち破れ!

明治43(1910)年、「軽便鉄道法」が公布され、全国的な私鉄ブームが巻き起こります。当時、山口線には山陽と山陰を結ぶ連絡路の覇権をかけて争った強大なライバルが存在しました。その名は防石鉄道。山口線はいかにして、格上の三田尻機関庫有する防石鉄道を打ち破り、陰陽連絡路の覇者となったのか…。

2 chapter 2

名門「小郡機関区」のプライド

小郡機関区は、西日本最大級の貨物輸送の中継基地として全国に知られた名門機関区です。機関区は誉れ高き花形の現場であり、蒸気機関車とともに長年自分たちが国を支えてきたという誇りが、職員の過酷な労働を支えていました。この章では、蒸気機関車全盛期における小郡機関区の輝かしい時代にスポットを当てます。



3 chapter 3

百万一心で、復活SLを獲得せよ!

国鉄総裁によるSL復活大号令に全国が色めき立つ中、山口線には30線区を越えるライバル線区がありました。SL復活への道は非常に厳しく、中でも長年蒸気機関車を支えてきた機関士や検修員が最大の反対勢力として立ちほだかります。そのような中、いかにして彼らを説得し、ライバルを退け、山口線が復活第1号を勝ち取ることができたのか…。

4 chapter 4

山口線を彩った黒鐵の挑戦者たち

山口線の魅力は、自然豊かな田園風景と急勾配に挑む車両の力強い走りです。最大25/1000の急勾配に果敢に挑む機関車と命懸けで乗務する機関士たち、彼らの息のあったチームプレイが運行の安全を支えていました。この章では、山口線に残る鉄道遺産と、SLやまぐち号の雄姿を振り返ります。

5 chapter 5

駅名を守れ! 小郡町民 103年の誇り

10月1日に新山口駅は、駅名改称20年の節目を迎えます。駅は町の玄関口であり、駅名は町の広告塔です。山陽鉄道延伸時から始まった旧山口町と旧小郡町の駅を巡る攻防は、後に駅名変更の攻防に姿を変え、県の威信と町の誇りをかけた戦いに発展しました。この章では、駅の看板を巡って火花を散らした2地域の互いに譲れない想いを探ります。



SLやまぐち号 C581

黄金時代

おうごんじだいで